



鳥取県青年(学生)赤十字奉仕団 連絡協議会



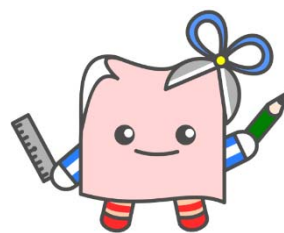
気づき・考え・実行する

若い力を活かして 赤十字のパイオニア
鳥取県は自分たちで**企画**・**運営**する活動を展開

主な活動

- ワークキャンプ（県下小学生対象）
- 学習支援（児童養護施設・毎週火曜）
- わくわく工作ランド（地域の親子対象）
- 音楽祭（児童養護施設入所児童対象）
- 災害発生時における支援
- 自治体事業・支部事業協力 など

鳥取県が作った
わくわく工作ランド
イメージキャラクター **ケニイ**



自分たちにできることを考え、**ニーズ**に応じた活動を行っています。

最新活動情報

<http://www.tottori.jrc.or.jp/>
日本赤十字社鳥取県支部ホームページに掲載しています。

活動地域

- 鳥取学生赤十字奉仕団（鳥取市）
- 米子青年赤十字奉仕団（米子市）
- 鳥取看護大学学生赤十字奉仕団（倉吉市）

各団の特色・詳しい活動は次のページでご紹介しています。

お問い合わせ

日本赤十字社鳥取県支部
事業推進課

Address : 鳥取県鳥取市東町一丁目271
Phone : 0857-22-4466
Fax : 0857-29-3090
E-Mail : jigyo@tottori.jrc.or.jp



県内の青年奉仕団員集合！



あしあと

鳥取学生赤十字奉仕団は、今年で設立54年を迎えました。発足当時は県内分校での人形劇、紙芝居などを行い、鳥取県で第1回目の街頭献血を行うなど、その時代のニーズに応じた活動を展開してきました。

現在でも夏に県内の子どもたちを招待するワークキャンプ、児童養護施設での学習支援など、先輩方から受け継いだ活動を大切にするとともに、「自分たちにできること」を考え、様々な活動を展開しています。

① 施設訪問サークル

鳥取市の児童養護施設・情緒障害児短期治療施設への学習支援（毎週火曜日）

音楽イベント「ミュージックフェスティバル」主催、施設の行事の支援

② 地域の子どもたちを招待しての「ゆうゆうキャンプ」60名規模・・・日赤鳥取県支部共催

③ 鳥取市、社協、障害者団体が行う地域のイベントへの参加・協力、鳥取県を行う広報イベント支援

④ 血液センターの行う街頭献血支援協力・・・呼びかけ

⑤ 日赤鳥取県支部の行うイベント及び支部がコラボして行うイベントの協力支援、災害時の後方支援

⑥ 団内研修、県連研修会などの研修の企画と実施

⑦ 災害時に本社が呼びかける募金活動、海外たすけあい募金の実施





あしあと

米子青年赤十字奉仕団は、主に社会人のメンバーで構成される奉仕団で、地域との交流を大切に活動しており、皆生トリアスロンの医療部支援、各種マラソン大会への支援、その他県西部地域の献血ルームのお手伝いなど鳥取県西部の赤十字の活動を支援しています。団員の多くはJRCの出身者で、高校JRCと協力しながらの活動も大切にしています。

何度かの解散を経験しながらも、平成7年より活動を再開し、平成27年に20周年を迎えました。自分たちにできることを考えながら、「気づき・考え・行動する」の気持ちを大切に今後も活動を続けていきます。

- ① JRC研修支援、トレセン支援
- ② 皆生トリアスロン救護班後方支援
- ③ 街頭献血呼びかけ
- ④ 災害時の募金活動、海外たすけあい募金の実施
- ⑤ 団内研修、県連研修会の企画実施



海外たすけあい



トレセン協力



団内研修



島根青奉との交流会



あしあと

鳥取看護大学学生赤十字奉仕団は、平成27年4月に開学した鳥取看護大学の学生の有志が平成27年10月に結成しました。今年で設立2年目を迎えますが、団員数も50名近くとなり、大きな団に成長しています。昨年は「鳥取県中部地震」が発生し、自らが被災者のなる中、自分たちにできることを考え、防災・減災についても研修を深めています。若い団であることを糧に様々な活動にチャレンジし、自分たちにあったボランティア活動を模索し、後輩たちに引き継げるよう取り組んでいきます。

